

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第1区分
【発行日】令和3年4月30日(2021.4.30)

【公開番号】特開2020-94854(P2020-94854A)
【公開日】令和2年6月18日(2020.6.18)
【年通号数】公開・登録公報2020-024
【出願番号】特願2018-231434(P2018-231434)
【国際特許分類】

G 0 1 N 27/62 (2021.01)

【F I】

G 0 1 N 27/62 Y

【手続補正書】

【提出日】令和3年3月18日(2021.3.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

試料上で測定対象として任意の形状の領域が指定された場合、従来のイメージング質量分析装置では次のような手順で分析が実行される。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0028

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0028】

なお、空間分解能つまりは測定点ピッチが予め一つに決まっている場合には、測定点ピッチの情報を制御データに含める必要はない。また、測定領域110に対して制御対象領域112を決める際に、X'軸及びY'軸をX軸及びY軸に一致させる、つまりは角度を常に0とする場合には角度の情報を制御データに含める必要はない。